

科目名		授業形態	担当教員名	
神経眼科 I		講義	谷口 誠典	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
核・核下性疾患について、脳神経の走行や血管などできるだけ多くのイラストを描きながら、複雑な神経や血管の走行をわかりやすく解説し病態生理を説明します。				
授業の到達目標				
①核・核下性疾患の病態生理を理解する。 ②分野毎に国家試験過去問題を解くことで、疾患の重要項目を掴むことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	うっ血乳頭			
2	視神経炎、RAPD			
3	視神経症（虚血性、外傷性など）			
4	練習問題			
5	動眼神経麻痺			
6	滑車神経麻痺、先天性代償不全性Ⅳ麻痺			
7	外転神経麻痺、複合筋麻痺			
8	脳卒中、片頭痛			
9	眼球突出（Basedow病）			
10	視路疾患①（頭蓋内疾患）			
11	視路疾患②（特殊な視野、高次脳障害）			
12	重症筋無力症、慢性進行性外眼筋麻痺			
13	前期の総復習①			
14	前期の総復習② 参考動画の鑑賞			
15	前期の総復習③			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	自己の理解度を確認する為、分野毎に小テストを実施する。小テストは評価基準には入れない。		
レポート・課題				
小テスト	0%			
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名		出版社名
視能学 第3版		小林義治 他編		文光堂
病気がみえる vol. 12 眼科		医療情報科学研究所 編		メディックメディア
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名		出版社名
なし				
自由記載				
備考				
病態生理を理解することは、診察に役立つ検査を実践することに繋がります。頑張ってください。				